

# 「ガブテック」で利用しやすい 公的サービスを実現

公明党 鈴木ひでし

令和元年6月県議会定例会において提案した、

「ガブテック (GovTech) の推進に向けた電子申請手続の拡大と

オープンデータの利活用促進」について、実現した実績をご報告いたします。

行政手続の電子申請  
拡大・利便性向上

転免許学科試験の申込など、原則全ての電子申請手続がスマートフォンから行えるようになっていきます。

## 県・市町村保有データ 公開範囲の拡大

県では、県内市町村と

ガブテックに資する取組として、「行政手続の電子申請」が挙げられます。

## ガブテック (GovTech)

今、かつてないスピードでデジタルテクノロジーが進化しています。

そうした中で、世界で注目されているのが、「クラウドテック」というキーワードです。

これは、既存産業とテクノロジーをかけ合わせ

ることを意味する造語です。

その中でも、私が注目したのは、「ガブテック」です。

これは、政府や自治体

を意味するガバメントとテクノロジーをかけた

言葉であり、政府や自治体が積極的に新しい

技術を取り入れ、公的サービスをテクノロジー

現在では、遺失届や運

9月にオープンデータ

イトをリニューアルし、利便性を向上させるとともに、新型コロナ対策に関するデータも含め、公開データ件数も増加し、令和3年5月には提言時の約3倍、132件に拡大されました。

これからも、提言した一人として、県の対応をしっかりと見守ってまいります。



モットーは「まかせて安心！  
いのちと生活を守る！鈴木ひでし」。

第109代神奈川副議長、県監査委員、公明党県議団団長などを歴任。現在、建設・企業常任委員会、共生社会推進特別委員会

HP <http://www.hideshi-suzuki.com/>